

パーソナリティ・アセスメント<入門>

*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期研修機会(ワークショップ)」の承認を受けております。 <承認期間:2017年7月1日~2022年6月30日 承認番号:W29111>

期 日：2020年12月5日(土)・12月6日(日)

受講対象：臨床心理士・公認心理師・スクールカウンセラー・相談員等またはそれらを目指している方、病院・学校・児童相談所・矯正施設・福祉施設の各現場に関わっている専門家、及び興味のある方で、心理アセスメントについて学ぼうとする初心者

定 員：80名(定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください)

受講料：13,000円(税込み) ※昼食は各自おとりください

主催：公益財団法人 明治安田こころの健康財団 TEL 03-3986-7021

会場：明治安田こころの健康財団 講義室 ※詳細地図は受講証に添付いたします

東京都豊島区高田3-19-10

JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩約7分

心理臨床の現場で心理アセスメントに求められているのは、心理的問題を抱えているクライアントを一個人としての確に理解することです。そのためには、その人に適した、かつ推測される心理的問題の解決に役立つ心理テストを選び、クライアントを多面的・多層的に理解することが必要です。しかし残念ながら、複数の心理テストを本格的に学び実習するような研修の機会はなかなかありませんでした。そのため本財団では2003年度から『パーソナリティ・アセスメント講座』と題し、心理臨床で採用されているさまざまなテストを順次取り上げる研修講座を始めました。「入門講座」では、まったくの初心者を対象に当該テストの基礎知識と実施法、解釈法を学びます。

今回も3つの心理検査を学びます。描画法として日本でよく採用されているH-T-P(H-T-P-P)を久しぶりに取り上げました。また質問紙法ではありますが、他の質問紙法と比べてその解釈には丁寧な学習を必要とするMMPIを学びます。「手」は他者との交流やコミュニケーションの様態を示唆する身体の重要な部位です。ロールシャッハ・テストでも著名なワグナーの考案した投影法であるハンドテストを開講します。特定の心理テストではなく、広く心理臨床の場における心理アセスメント関連のテーマで毎年1コマを開設しておりますが、今年度はコラージュによる心理アセスメントを初めて取り上げます。コラージュは芸術療法あるいは心理療法の一つと見なされておりますが、コラージュ作品によってクライアントをどのように理解できるかを解説していただきます。講師の先生は心理臨床の現場でご担当の心理検査に豊かな経験のある方々ですし、各テストや技法の第一人者の皆様です。受講者の皆さんには、本講座を通して、各心理テストの臨床的効用と限界を理解し、レポーターを広げるきっかけとなっていただければ幸いです。

【企画講師 小川 俊樹】

	日程	時間	テーマ	講師(敬称略)
プログラム	12月5日(土)	13:00~14:20	心理アセスメント総論：投影法をめぐって	放送大学 客員教授 小川 俊樹
		14:35~16:35	H-T-P-PとH-T-P	大阪樟蔭女子大学 名誉教授 高橋 依子
	12月6日(日)	9:30~11:30	ハンドテスト	聖徳大学 教授 佐々木 裕子
		12:30~14:30	MMPI	石川県立看護大学 教授 武山 雅志
		14:45~16:45	コラージュによる心理アセスメント	放送大学 准教授 佐藤 仁美

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。